

世田谷区スポーツ推進計画 調整計画
素案への区民意見募集及び区の考え方

1 意見募集概要

- (1) 募集期間 令和3年9月15日～10月6日
- (2) 周知方法 区のおしらせ9月15日号にて周知のうえ、ホームページ・まちづくりセンター等での閲覧及び区内にお住まいの18歳以上の方の中から無作為に抽出した500人の方に資料送付
- (3) 意見数 意見提出者 50人（内訳：ハガキ41人、手紙1人、ホームページ8人）
意見件数 71件

2 意見の概要及び区の考え方

番号	主な意見の要旨	区の考え方
1 第2章 現状と課題について（6件）		
1	<ul style="list-style-type: none">・施設の利用や計画に対する新型コロナの影響を分析、対策資料としてほしい。（4件）・素案について、新型コロナに配慮した計画が弱いのではないか。（1件）	<p>新型コロナウイルス感染症については、社会状況の変化で大きく全体に関わるものとして、本計画の第2章に記載しておりますが、ご意見を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の影響について引き続き情報収集を行い、新型コロナウイルス感染症に対応した取組みについて検討してまいります。</p>
2	<ul style="list-style-type: none">・「スポーツ実施率」「スポーツをしない理由」だけでは具体的な原因がわからない。年代、家族構成、就業状況などをクロス集計し、有意に問題がある部分を明示していただきたい。また、その問題点に対応させる形で計画を作成してほしい。（1件）	<p>年代別のスポーツ実施率を分析すると、週1回以上スポーツを行っている人が少ないのは、20歳代から30歳代、80歳代となっております。20～30歳代の実施率が低い理由として、「仕事や家事で忙しい」などの回答が上位となっております。</p> <p>本計画では、こうした方でも身近な場所で気軽に簡単な運動を行っていただくよう取り組んでまいります。</p>

番号	主な意見の要旨	区の考え方
2 第4章【重点的な取り組み1】生涯スポーツについて（27件）		
3	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリ等を利用した情報発信や、動画配信やオンラインの講座を開設すべき。（5件） ・区独自のアプリを作成し、運動習慣（歩いた距離など）に応じたポイントやマイレージを付与することやせたがやペイなどの特典を作ることで意欲の向上が可能（3件） 	<p>ご意見を踏まえ、情報を入手しやすいインターネットやSNSなど様々な手段を活用し、情報提供に努めてまいります。</p> <p>また、関係所管で連携し、ウォーキングアプリの情報収集・導入可能性の検討など取り組みについて検討してまいります。</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> ・奥沢は目黒区、大田区が近いので、もっと共有・協力してほしい。自由が丘や田園調布であれば参加する人も増えるのではないか。（1件） 	<p>スポーツの場が足りていない中、他区と施設を共有することで利用しやすくなる方がいるかと思います。</p> <p>しかし一方で、他区からの区内施設の利用が多くあった場合、区民利用がひっ迫することが想定されるため、施設の利用状況等を踏まえ、検討してまいります。</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングのイベントがあれば参加してみたい。歩くことが基本の運動であり、誰でも気軽に参加しやすい。（2件） ・夜でも安全にランニングやウォーキングができる環境づくりができれば運動の促進につながる。（1件） 	<p>ウォーキングのイベントについては、例年5月上旬に多摩川の河川敷を歩く「多摩川ウォーク」、1月1日に「元旦あるこう会」を開催しております。</p> <p>ご意見を踏まえ、ランニングやウォーキングができる環境づくりを含め、気軽に運動できる施設の整備を進めてまいります。</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ・「がやがや館」で実施している運動プログラムを増やし、区内各所で実施。区報でアピールをすればより効果的。（2件） 	<p>「がやがや館」の所管課である市民活動・生涯現役推進課と連携するとともに、スポーツ施設で各種事業を実施しているスポーツ振興財団とも情報共有を行い、より効果的な広報手段について検討してまいります。</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを始めるときに情報が少ないため、世田谷区でアプリ等も活用した情報提供が必要ではないか。（1件） 	<p>ご意見を踏まえ、情報を入手しやすいインターネットやSNSなど、あらゆる手段を活用し、情報提供に努めてまいります。</p>

番号	主な意見の要旨	区の考え方
2 第4章【重点的な取り組み1】生涯スポーツについて（27件）		
8	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや子育て世代に注力していただきたい。教育現場でのスポーツ指導の向上（例えば部活動を民間に委託するなど）がスポーツ推進につながるのではないかと。（1件） 	<p>ご意見を踏まえ、教育委員会と情報を共有した上で連携し、教育現場におけるスポーツの取り組みを検討してまいります。</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカのホストタウンであることの強みの活用や区民との交流があってもよいのではないかと。（2件） 	<p>ご意見を踏まえ、アメリカ選手と区民の交流事業をはじめとするアメリカ合衆国のスポーツ・文化・教育など幅広い分野で交流の機会を創出し、多文化多様性の理解を促進する取り組みを進めてまいります。</p>
10	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの開催が土日祝日に開催されることが多いため、サービス業など平日休みでは参加が難しい。（1件） ・仕事をしているオフィスワーカーのことも考慮していただきたい。（2件） ・平日の遅い時間や週末に無料または手軽な金額で、気安く施設を利用したい。低価格で利用できるエアロマシンやランニングマシン、運動クッション等を設置した小・中規模の施設を徒歩圏内に設置してほしい。（1件） 	<p>多くの方がスポーツに関する各種事業への参加や、施設を利用しやすくなるよう、施設の設置・運営方法や事業の実施方法について、スポーツ振興財団と連携し検討してまいります。</p>
11	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ上級者・中級者向けの大会はあるが、気軽に誰でも楽しめる大会があまりない。「気軽に腕試し」をするチャンスがあれば、スポーツを続ける励みにあり、継続する楽しみになると思う。（1件） 	<p>スポーツ施設でイベントや大会など各種事業を実施しているスポーツ振興財団と情報共有を行い、検討してまいります。</p>

番号	主な意見の要旨	区の考え方
2 第4章【重点的な取り組み1】生涯スポーツについて（27件）		
12	<ul style="list-style-type: none"> ・「忙しい人」「面倒臭がりの人」の一番の運動チャンスは「ショッピング」だと思う。イオンモールはバリアフリーで異常気象の影響を受けず、子供連れでも車などを気にせずに歩けるので、自然と長時間歩いている。また子どもが遊べる広場、駐輪場、駐車場が無料であり、様々な人が自然と運動習慣ができると思うので、区内の商店街がイオンモールのような形態になればいいと思う。（1件） 	<p>「歩く」ことは身近な場所で気軽に行えるスポーツであり、健康増進にも有効であると考えております。</p> <p>環境整備や普及啓発などに取り組み、運動の促進やスポーツ実施率の向上に繋げてまいります。</p>
13	<ul style="list-style-type: none"> ・2(2)でサーフィン、スケートボードなどのライフスタイルスポーツにも言及しているが、若者のサブカルチャー、カウンターカルチャーから生まれてきたスポーツであるため、近代スポーツとの文化的違いも視野に置いた検討が望まれる。（1件） 	<p>個々のスポーツにおける文化的違いなど、計画としても検討する必要があると認識しておりますが、本計画では、まずは東京2020大会を契機に、幅広いスポーツの魅力を知っていただくことから努めていきたいと考えております。</p>
14	<ul style="list-style-type: none"> ・3(2)ジュニア育成事業の推進については、強化なのか普及なのか、文章では明確ではない。強化であれば中央競技団体等の選手強化方針との整合性が問われる。区はジュニア育成とジュニア選手強化を混同することなく、すべての子どもたちのスポーツを推進すべきである。また各競技団体との連携・協力も不可欠である。（1件） 	<p>区としては、子どもの基礎体力向上を基本としてスポーツを推進するとともに、スポーツを継続していく目標・目的となる競技スポーツについても取り組んでまいります。</p> <p>ご指摘の点につきましては、選手強化を行う各競技団体との役割を明確にするよう、引き続き各競技団体との連携・協力を努めてまいります。</p>
15	<ul style="list-style-type: none"> ・ふじみ荘が閉館してしまったので、屋内で頭の体操や将棋などをしたい。（1件） 	<p>千歳温水プールの4階「健康運動室」では、軽運動から将棋、カラオケなど幅広くご利用いただくことが可能です。</p> <p>また、高齢者の方が集う施設として「ひだまり友遊会館」や「せたがやがやがや館」といった施設もございます。</p>

番号	主な意見の要旨	区の考え方
3 第4章【重点的な取り組み2】地域スポーツ振興について(4件)		
16	<ul style="list-style-type: none"> ・看護訪問ステーションから「健康体操指導士」の資格を持つスタッフが訪問し、様々なストレッチや移送、リラククス呼吸法を指導してくれているが、このような訪問型の支援を全ての在宅障害者に実施できるようにしてほしい。またそのための人材の育成をしてほしい。(通所施設や教室に通うことが困難な在宅障害者への支援) (1件) 	<p>訪問看護ステーションの人材育成については、引き続き世田谷区福祉人材育成研修センターの研修等を通じて、取り組んでまいります。</p>
17	<ul style="list-style-type: none"> ・区外からの転居者のため、スポーツコミュニティに入りたいが、接点がないため、「スポーツコミュニティへの参加機会の創出」を加えていただきたい。区のHP上でマッチングなどをしてほしい。(1件) 	<p>スポーツに接する機会の拡大につながるよう、総合型地域スポーツ・文化クラブをはじめとする様々なスポーツ参加の機会について、より分かりやすく参加しやすくなるよう情報発信してまいります。</p>
18	<ul style="list-style-type: none"> ・総合型クラブやその他団体の学校施設使用については、学校施設の確保に関する政令や学校教育法などの規定もあり、クラブや団体にとっては施設利用の困難さがある。総合型クラブの所管が2つにまたがっている難しさはあるだろうが、両所管の積極的な関与が必要であり、領域を超えた理解が必要である。(1件) 	<p>ご指摘のように学校施設は学校活動が優先されるため、総合型地域スポーツ・文化クラブの活動の場の確保については様々な課題があると認識しております。スポーツ・教育両所管でより密接に連携し、本計画の取組みを推進してまいります。</p>
19	<ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域クラブについて、尾山台にもクラブがあるのは知っているが、入りにくい。(尾山台小学校関係者のみという雰囲気)なので、新設クラブには賛成です。(1件) 	<p>総合型地域スポーツ・文化クラブは、その地域でのスポーツや文化活動の中心となる存在であり、誰でも気軽に参加できるよう、既存のクラブや新設クラブともに、本計画の取組みに基づき設立や活動の充実に向けた支援、広報の充実に取り組んでまいります。</p>

番号	主な意見の要旨	区の考え方
4 第4章【重点的な取り組み3】スポーツの場の整備について（27件）		
20	<ul style="list-style-type: none"> ・60歳以上の高齢者の憩い（お茶や娯楽、お風呂など）の施設が欲しい。（1件） ・高齢者にも優しい世田谷区のスポーツ推進を。体力増進のためのウォーキング道の整備（緑豊かな道やお茶タイムが取れるカフェスペース（障害者と一般の方が一緒に働いていれば、なお良し）の設置など）（1件） 	<p>スポーツ施設において60歳以上の高齢者が利用できる施設としては、千歳温水プール4階の「健康運動室」がございます。そのほか、「ひだまり友遊会館」や「せたがやがやがや館」といった施設もございます。また、区では「健康せたがやプラス1」の取り組みとして、ウォーキングマップを作成しておりますのでご活用ください。</p> <p>関係所管と連携するとともに、誰もが使いやすく、気軽に運動できる施設の整備を進めてまいります。</p>
21	<ul style="list-style-type: none"> ・最近では公園に子ども用だけでなく、高齢者用の運動器具が設置されるようになったが、すべての公園で充実させてほしい。（1件） 	<p>関係所管と連携するとともに、スポーツ施設につきましては、誰もが使いやすく、気軽に運動できる施設の整備を進めてまいります。</p>
22	<ul style="list-style-type: none"> ・世田谷公園で草野球をしているが、グラウンド予約が抽選で困っていた中、第一生命のグラウンドなど、区で利用できるようになることに感謝している。今後もスポーツ施設の整備をしていただき、野球場を増やしてほしい。（1件） ・名古屋には子どもが勝手にサッカーや野球ができる公園が多々あった。東京は土地もなく、また犯罪も多く難しいと思うので、大学のグラウンドなど、大人の目がある施設を空いている時には開放してほしい。（1件） 	<p>スポーツ施設の不足は、区としても認識しております。それぞれの地域・地区の特性や利用者ニーズを踏まえ、あらゆる機会を捉え、本計画に基づき、スポーツ施設の確保を進めてまいります。</p>

番号	主な意見の要旨	区の考え方
4 第4章【重点的な取り組み3】スポーツの場の整備について（27件）		
23	<ul style="list-style-type: none"> ・現状、参加意思はあっても、抽選や施設が遠い、子どもを預けられない等の壁があります。老若男女、すべての人が「これなら行ってみようか」と思えるような施設設備の充実化もしてほしい。（1件） 	<p>ご意見を踏まえ、子どもから高齢者、親子、障害の種類や程度、性別、国籍にとらわれず、誰にとっても使いやすく、行ってみたいと思われる魅力的な施設となるよう、施設と事業の両面から検討してまいります。</p>
24	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の校庭や体育館が「けやきネットの会員」でないと使用できないのは使いづらく、子どもが自由に使えないため、地域の子どもに開放してほしい。また民間のコーチはレッスンできるよう、有志のサークルしか利用できないという規制もなくしてほしい。（1件） ・施設等を色々と開放してほしい。若い世代を中心に、高齢者にも利用しやすい制度を作してほしい。（1件） ・現在、玉川地域には図書館施設や運動施設がないのが大変残念。玉川高校やその隣のテニスコート、グラウンドは偏った方々のみの利用なので、住民が使用できるように進めていただきたいです。（1件） ・そもそも区民が自由に使える体育館がない。（1件） ・大蔵運動場にトレーニング機械が使用できる施設があるが、手続が面倒で、断念しました。簡単に使用できるようにし、個人に合わせてトレーニング機器を推奨してくれる端末を設置してほしい。（1件） 	<p>学校の校庭・体育館につきましては、けやきネットの登録団体への一般開放の他に、校長の判断により地域のスポーツ団体等に使用を認めています。また、小学校では、日曜日などに校庭を地域の児童に開放しております（一部の小学校を除く）。</p> <p>また、コーチによるレッスンに関しては、営利目的でのご利用でなければ、「けやきネット」による団体登録のうえ練習としてご利用いただくことは可能です。</p> <p>その他の施設につきましては、ご意見を踏まえ、今後の参考とするとともに、運用面の工夫等を検討してまいります。</p>

番号	主な意見の要旨	区の考え方
4 第4章【重点的な取り組み3】スポーツの場の整備について（27件）		
25	<ul style="list-style-type: none"> ・ 烏山区民センターの壁にある、世界記録を示すモニュメント等を増やし、横にそれを体験できるような運動施設を作ると面白いと思う。（1件） 	<p>ご意見を踏まえ、多くの方々にスポーツに興味を持っていただき、体験できる施設の整備について、検討してまいります。</p>
26	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動ができる場所はあるが、禁止や規制が多く、気軽にできない。（キャッチボールの禁止やサッカーボールの利用禁止など）（2件） ・ 小学生がボールを使って遊べる公園がなくならないよう願っている。（1件） 	<p>現状では、多くの利用者の皆様が安全に施設を利用できるよう、利用方法については一定のルールを設けさせていただいております。</p> <p>しかし、ボールを使った利用についてはご意見を踏まえ、今後新たに整備するスポーツ施設においては、安全を確保した上で適切に利用可能な施設機能について、検討してまいります。</p>
27	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人でも利用しやすい多言語表示については、日本語・英語・ピクトグラムで十分だと思う。（1件） ・ 多様性（ジェンダー、ダイバーシティ）に配慮した環境整備を。（1件） ・ 更衣室やトイレは肉体的性別に基づいた区別を維持してほしい。（1件） 	<p>「世田谷区多様性を認め合い男女共同参画と多文化共生を推進する条例」の趣旨も踏まえ、誰もが使いやすい施設機能の整備を図り、本計画の取り組みを推進してまいります。</p>
28	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旧小中学校の校舎がワークスペースや老人ホーム、保育園になっているが、校庭は住民がスポーツをできる場として残してほしい。（1件） 	<p>学校跡地の活用については、地域コミュニティの拠点として複合的な活用を検討中としている中、身近な場所でスポーツをできる場の確保は重要であると認識しております。ご意見につきましては、今後のスポーツの場の整備に向け参考とさせていただきます。</p>

番号	主な意見の要旨	区の考え方
4 第4章【重点的な取り組み3】スポーツの場の整備について（27件）		
29	<p>・大蔵第二運動場や総合運動場の管理運営に関して、紙と印鑑を使用した事務が多く、デジタル化が遅れている。コロナの影響もあるので、受付を非接触型、無人化してほしい。例えば体調確認書は利用の都度名前、電話番号を書いており、管理面でも大変だと思います。</p> <p>デジタル化することで、コストやマンパワーを高齢者対応に回すこともできるため、利便性、業務効率、サービスレベルを向上させることができます。（1件）</p>	<p>大蔵第二運動場や総合運動場を管理運営する世田谷区スポーツ振興財団に情報提供するとともに、効率的・効果的な施設運営となるよう、本計画のDX推進の考え方を踏まえ、世田谷区スポーツ振興財団など各施設の管理者と連携し取り組んでまいります。</p>
30	<p><第一生命グラウンドの野球場の「全面人工芝」について>（1件）</p> <p>・高齢化が進む中、スポーツは野球、テニス、サッカーだけでなく、散歩なども含まれるのではないかと。人工芝の光景はあまり喜ばしい景色ではなく、自然の芝生を植え、良い景観を作ること、また、夏などには天然芝は気温上昇を抑えてくれることから、散歩、散策ができる環境になるのではないかと。</p> <p>マイクロプラスチック問題がある中で、人工芝を使用するのが、安心して利用できないのではないかと。周りを散策する人たちも安心して利用できる施設にしたいです。</p>	<p>第一生命グラウンドにつきましては、多目的グラウンドで、かつ区と大学の共同利用などの事情から、協議の上、全面人工芝となりました。</p> <p>グラウンドの周囲はランニングコースとして開放され、今後は近くに広場も整備されると伺っておりますのでご活用いただければと思います。</p>
31	<p>・砧公園のサイクリングコースを利用することがあるが、ジョギングや散歩している方もいるため、自転車専用のコースを作ってほしい。また、基本は一方通行だと思うが、逆走してくる人もいますので、ルールの周知（看板の設置など）をしてほしい。（1件）</p>	<p>区民の皆様が安全に公園を利用できるよう、公園を管理する東京都に情報提供いたします。</p>

番号	主な意見の要旨	区の考え方
4 第4章【重点的な取り組み3】スポーツの場の整備について（27件）		
32	<ul style="list-style-type: none"> 公道でも自転車専用レーンが増えているが、道幅が狭く、歩道を走ることもあり、車側にも歩行者側にも迷惑なのではと、自転車利用者の肩身が狭いです。（1件） 	<p>関係所管で情報を共有し、今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>
33	<ul style="list-style-type: none"> 運動施設の休憩室では、座るだけでなく、横になれるようにしてほしい。（1件） 	<p>ご意見は今後の施設運営の参考とさせていただきます。</p>
34	<ul style="list-style-type: none"> 上用賀公園を拡張する際には、障害があっても気軽に行きたくなるよう、案内を文字だけでなく、音声でも流してほしい。（1件） 	<p>上用賀公園に新たに整備する施設につきましては、音声案内装置の設置等を含め、UD（ユニバーサルデザイン）に対応した障害のある人もない人も誰もが使いやすい施設となるよう、検討を進めてまいります。</p>
35	<ul style="list-style-type: none"> 隣接する目黒区の体育館のジムを利用したことがあるが、区全体5つの体育館でヨガ・ピラティス等の教室だけでなく、施設利用料だけで利用可能なトレーニングプログラムが数多く企画されていて、主に高齢者の運動促進につながっている。本区でも民間のスポーツクラブと提携したトレーニングプログラムの提供や、遊休施設を活用したトレーニング機会の創出等が考えられるのではないかと。（1件） 	<p>他区や民間事業者の実施状況等も参考にし、より多くの区民にとってスポーツがさらに身近なものとなるよう、年代や性別、ライフスタイルに応じたスポーツ施策を展開してまいります。</p>
36	<ul style="list-style-type: none"> 羽根木公園は子供向けであるが高齢者や障害者にとっては利用しづらい。階段や坂を登った先には砂利道があり、UDを考慮した整備が必要だと考える。（1件） 	<p>区では世田谷区ユニバーサルデザイン（UD）推進条例に基づき、施設の整備を進めておりますが、条例制定前に開園した羽根木公園などについては、公園の改修を契機に対応を検討してまいります。</p> <p>また、上用賀公園など今後新たに整備する施設においては、関係所管と連携し、UD（ユニバーサルデザイン）に対応した誰もが利用しやすい施設の整備に取り組んでまいります。</p>

番号	主な意見の要旨	区の考え方
5 第4章【重点的な取り組み4】パラスポーツの推進（5件）		
37	<ul style="list-style-type: none"> ・個人的にラグビーワールドカップで盛り上がった「ラグビー」とパラリンピックでの「ボッチャ」が面白いと思っているので体験できるイベントがあれば参加してみたい。特にボッチャは皆が参加しやすいスポーツだと思います。（1件） ・オリンピック・パラリンピックで注目されたマイナー競技を体験できる施設を作れば、親しみやすくなると思う。（1件） ・パラスポーツはまだ知名度が低いので、持続的な普及活動を望みます。（1件） 	<p>引き続き、ボッチャをはじめとするパラスポーツの競技会やパラスポーツ体験イベントを実施していくとともに、幅広いスポーツの魅力の発信やパラスポーツの普及活動を行い、本計画の取組みを推進してまいります。</p>
38	<ul style="list-style-type: none"> ・パラスポーツに関しては、パラ＝障害者スポーツ種目のイメージは拭えない。世界的には聴覚障害者のデフリンピック、知的障害者のスペシャルオリンピック、精神障害者のソーシャルフットボールなど様々な障害者のスポーツイベントがある。また国際知的障害者スポーツ連盟、国際脳性麻痺者スポーツ・レクリエーション協会などもあり、ハイパフォーマンススポーツとしてのパラリンピック種目との異同を含め、障害者スポーツについては、区民に丁寧に説明する必要がある。（1件） 	<p>本計画においては、「共生社会」の実現を目指し、誰もが参加可能なパラスポーツ・レクリエーションを推進してまいります。</p> <p>様々なパラスポーツ競技と本計画における「パラスポーツ」との考え方の整理については、今後の検討課題といたします。</p>
39	<ul style="list-style-type: none"> ・パラスポーツは競技を行う上で、コスト負担で競技参加への妨げにならないよう、補助制度なども充実させてほしい。（1件） 	<p>本計画において、誰もが参加可能なパラスポーツ・レクリエーションを推進していくとともに、現在取り組んでいるパラスポーツ用具の貸し出し事業の更なる充実を含め、本格的なパラスポーツ競技の支援の在り方については、今後の検討課題といたします。</p>

番号	主な意見の要旨	区の考え方
6	その他（2件）	
40	<ul style="list-style-type: none"> ・本調査に関して、やり方が大雑把である。世田谷区でアンケート項目を用意し、回答させるようにするべきである。（1件） 	<p>ご意見につきましては、来年度に着手予定の次期スポーツ推進計画検討の際の参考とさせていただきます。</p>
41	<ul style="list-style-type: none"> ・資料は読むだけでなく動画などで見られるようにしてほしい。（1件） 	<p>ご意見につきましては、来年度に着手予定の次期スポーツ推進計画検討の際の参考とさせていただきます。</p>